



鳥取県では、鳥取県広域住民避難計画(島根原子力発電所事故対応)において、避難先としている県東部・中部地域の住民の方々等を対象とした放射線研修会を開催します。 本研修会を通じて、放射線の健康影響や科学的根拠に基づかない風評被害対応などを 学び、万が一原子力災害が起きた場合にどのように行動したら良いかを考えます。

※鳥取県の新型コロナウイルス基本的対処方針に基づいて開催します。

中部会場(定員約30名)

·8月1日(月)(開場13:00)

13:30~15:00

・新日本海新聞社中部本社ホール (倉吉市上井町1丁目156)

東部会場(定員約30名)

・8月8日(月)(開場13:00)

13:30~15:00

·鳥取県東部庁舎 講堂 (鳥取市立川町6丁目176)

演題 放射線の人体への影響

~放射線から身を守るための基礎知識

〔講師〕東京工業大学 科学技術創成研究院 ゼロカーボンエネルギー研究所 教授 理学博士 松本 義久(まつもと よしひさ) 氏



【講師プロフィール】

1993年 東京大学理学部卒業

1998年 東京大学大学院理学研究科終了 博士(理学)

1998年 東京大学医学系研究科 助手

2007年 東京工業大学原子炉工学研究所 准教授

2016年 東京工業大学科学技術創成研究院 准教授

2022 年 現職

ご専門:分子放射線生物学

放射線のからだへの影響の分子レベルでのメカニズムと、がん

治療や放射線防護への応用を研究されています。

〇お申し込みは裏面の用紙等によりお願いいたします。

主 催:鳥取県

後 援:鳥取市・倉吉市・湯梨浜町・三朝町・北栄町・琴浦町・岩美町・八頭町・若桜町・智頭町

新型コロナウイルス感染予防策に ご理解とご協力お願いします。

- ・密集・密閉・密接を避けるため、定員を厳守し申し込みは先着順とさせていただきます。
- ・入場の際には、検温やマスク着用、手指消毒液の利用などのご協力をお願いします。

会場のご案内(駐車場には限りがあります。なるべく公共交通機関でお越し下さい)

<東部会場>

鳥取県東部庁舎 講堂

(鳥取市立川町6丁目176)

●交通のご案内

JR鳥取駅から桜谷・面影循環線で約13 分。鳥取県東部庁舎前下車。



両会場とも7月26日(火)までにお申し込み下さい

○お申し込み方法

「申込用紙」にご記入の上、ファクシミリで送信いただくか、必要事項を電子メールなど により下記までお送りください。当日空席がある場合のみ、申込がなくても入場できます。

ファクシミリ:0857-26-8805

電 子 メール: genshiryoku-anzen@pref. tottori. lg. jp

郵 送: 〒680-8570 鳥取市東町一丁目 271

鳥取県 危機管理局 原子力安全対策課

雷 話:0857-26-7973 (9:00~17:00 平日のみ)

- 定員となり次第締切ります。定員超過後にお申込を頂いた場合のみ連絡致します。
- 新型コロナウイルス感染予防の観点から、当日体調不良の方の参加はご遠慮願います。
- コロナウイルス感染予防の観点から、中止等が決定した際は、県ホームページでお知らせします。

申込用紙 ➡

鳥取県 危機管理局 原子力安全対策課 行 (FAX:0857-26-8805)

会 場	(8月1日)中部会場 ・ (8月8日)東部会場 (参加される会場に〇をつけてください)		
氏 名	①	2	
	3	4	
所属名等			
代表者連絡先			